

平成 23 年 3 月 16 日

内閣総理大臣  
菅 直人様

社団法人 全国都市清掃会議  
会長・横浜市長 林 文子



東北地方太平洋沖地震に伴う清掃事業における  
燃料及び薬剤等の確保についての要望書

日頃より、当会議の管理運営に特段のご理解とご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

このたびの東北地方太平洋沖地震の被害につきましましては、被災者の皆さんに深くお見舞いの言葉を申し上げるとともに、被災地の一刻も早い復興を願っているところです。

さて、清掃事業は公衆衛生の確保と地域環境の保全を主な目的としておりますが、したがって被災地の復興はもちろんのこと一般市民の環境保全に大きな役割を果たすものであります。

しかるに震災後におきましては、当会の会員、それも被災地のみならず周辺自治体も含めた会員から、事業の継続に必須な燃料や薬剤等の入手・確保がきわめて困難な状況となってきたとの情報が届いております。

安定的な清掃事業の確保は行政としての大きな使命の一つです。また当会では現在全国の会員である市区町村の清掃事業を所管する部局に対し被災地の支援を呼びかけております。

これら燃料や薬剤等の確保に特段のご配慮をいただきたく要望いたします。